

(期間)

4/26	～	4/28	(3日間)	福島県	福島市	日赤福島県支部事務支援
4/28	～	5/6	(9日間)	岩手県	陸前高田市	介護支援
5/5	～	5/13	(9日間)	岩手県	陸前高田市	介護支援
5/22	～	5/26	(5日間)	岩手県	釜石市	こころのケア支援
5/31	～	6/8	(9日間)	岩手県	大槌町	連絡調整員
6/18	～	6/24	(7日間)	岩手県	大槌町	介護支援
6/25	～	7/1	(7日間)	岩手県	大槌町	介護支援

私が支援に入った陸前高田市の高齢者福祉施設では、震災から50日が経った現在でも、ぎりぎりの対応を迫られていました。水道は復旧しておらず、避難施設も兼ねている為スペースが無く、ベッドから起きることもままならない状態。入所者、施設職員すべての人が被災者であり、家族や家を亡くされた方も大勢いました。

私と同世代の職員さんは「この震災で両親と家を亡くした。それでも、みんながいるこの場所があるから今生きていられるんです」と話してくれました。言葉には強い気持ちが込められており、自分とほぼ同い年の人がここまでの決意を持って生きている。聴いていて涙が出ました。

言葉を失ってしまうような、悲惨な状況の中でも先を見据えて努力している人がいる。「どのような形であれ、力にならせて欲しい」と強く思わされた9日間の経験でした。

介護福祉士(男)35才



陸前高田市の施設にて